

平成30年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（11月19日 現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口 で見ることができます。）

奨 学 団 体 等	必 要 資 格	支援機構 奨学金 との重複	対 象 学 年 （注意：平成30年4月時点の学年）	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 （全国で）	募集要項の ＜請 求 先＞	申請書類の ＜提 出 先＞	提出期限
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部、もしくはこれに準ずる学部、研究科等(以下、「大学等」という。)に在学し、次の各号のすべてに該当する学生を対象とします。 1.独立行政法人日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていること 2.平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発・製造部門への就職を希望していること 3.平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること 4.平成30年度または平成31年度に卒業予定であること	返還支援	平成30年度又は平成31年度に卒業予定の者	卒業前2年間に貸与を受けた金額 ※支援金額に上限有	返還支援	平成31年度就職予定者から24名 平成32年度就職予定者から35名	山梨県産業労働部ホームページ 応募書類(リンク)	山梨県産業労働部ホームページ(リンク)	3月29日 ※募集人員に達したところで締切ます
平成31年度 JEES・ソフトバンク AI人材育成奨学金	1)平成31年4月時点で、日本国内の大学(以下「大学」という)の大学院修士課程1年次(区分制及び一貫性博士課程の1年次を含む)に正規生として在籍予定の者。国籍は問わない。(在留資格が「留学生」の場合は、私費留学生であること)大学は寄附者(ソフトバンク株式会社)と協議の上選定した指定校とする。 2)人口知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学習・研究に取り組む者。 3)就学の目的又は計画が明確で、支援の効果が期待できる者。 4)品行方正で、学業成績が優秀な者。 5)平成31年4月時点の在籍大学の長の推薦を受けることができる者。 6)日本語で面接を受けることができる者。 7)社会人学生(休職中を含む)でない者。 8)平成31年9月30日時点で28歳未満の者。	不可 (併願は可能だが、採用が決定されてからこの奨学金を辞退することはできない)	平成31年4月1日時点で三重大学大学院修士課程の1年次に正規生として在籍予定の者で、人工知能分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学習・研究に取り組む者。 ※三重大学以外の大学院への進学が決まっている者は、進学先の大学院からの推薦が必要となるので、進学先の大学院へ問い合わせること。	月額 8万円 加えて一時金として7月に4万円支給	給付	100名 (学内からの推薦枠は2名)	大学 (学生支援チーム①番窓口)	大学 (学生支援チーム①番窓口)	12月12日 (17時15分)
国際ソロプチミスト女子大学生奨学金	(1)日本中央里ジョン区域限界内に在住し、学業、人物共に優秀で修士、博士学位取得を目指している女子大学院修士課程生・女子大学院博士課程生。または学費支弁が困難な女子大学生(短期大学を除く) (2)他の奨学金(返済義務のない奨学金)を4月から受ける予定のない学生 (3)国籍は問わない。 (4)過去の選外者の再応募も可(年齢制限はなし)	可 (給付奨学金を除く)	女子学部生 女子大学院生	120万円	給付	3名	大学 (学生支援チーム①番窓口)	大学 (学生支援チーム①番窓口)	11月26日 (17時15分)
平成30年度 山梨県ものづくり人材就業支援事業 (奨学金返還支援事業)	申込日現在に、大学、大学院、高等専門学校のうち、理学部、工学部若しくはこれに準ずる学部、研究科等(以下「大学等」という。)に在学し、次の各号の全てに該当する学生 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金または第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)平成30年度卒業予定者については平成31年9月末までに、平成31年度卒業予定者については平成32年9月末までに、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)平成30年度卒業予定者については平成31年4月初日を、平成31年度卒業予定者については平成32年4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する見込みであること。 (4)平成30年度又は平成31年度に卒業予定であること。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (平成30年度中に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	平成30年度卒業予定者 24名 平成31年度卒業予定者 35名	大学 (学生支援チーム①番窓口)	山梨県産業労働部ホームページ(リンク)	10月1日～3月29日 (応募書類必着) ※募集定員に達した時点で募集は締切ます。
公益財団法人 鹿児島県育英財団	次の①、②のいずれかに該当し、かつ③から⑤までの全てに該当する者 ①鹿児島県内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校の高等部、高等専門学校及び専修学校(高等課程)(以下、「高等学校等」という。)を卒業した者。 ②鹿児島県外の高等学校等を卒業した者又は高等学校卒業程度認定試験合格者(県内に生活の本拠を有する者の子等で、県内の中学校を卒業した者に限る。) ③大学又は大学院(以下「大学等」という。)に在学し、平成32年3月(平成31年度中を含む。)に大学等を卒業(修了)予定の者。 ④日本学生支援機構第一種奨学金又は鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者又は貸与を受けていた者。 ⑤大学等を卒業(修了)後、県内企業等に就職する意思があり、かつ県内居住を希望する者。 ※就職先の指定有。ホームページを参照のこと ※その他、鹿児島県が実施する奨学金又は、鹿児島県育英財団が実施する奨学金を受けていた者は申請できません。 詳しくはHPを確認のこと。	返還支援	現在 大学3年生の者 大学院1年生の者。 (平成31年度中に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	在学中に借り受けた奨学金の全額 ※ただし、返還期限猶予の適用を受けた場合は、その期間相当の奨学金を除いた額とする。ただし、大学等卒業(修了)後、引き続き上級学校へ進学した期間は支援対象に含める。	返還支援	20人程度	公益財団法人鹿児島県育英財団ホームページ(リンク)	公益財団法人鹿児島県育英財団ホームページ(リンク)	10月1日～1月9日 (応募書類必着)
三重県 (奨学金返還支援制度)	以下のすべてに該当する者 1. 申請時に最終学年の1年前の学年以上の在 student で、就職先が決まっていない者 2. 指定地域への定住を希望する者 ※指定地域は募集要項に記載 3. 常勤雇用または個人事業主として就業する予定の者(ただし公務員は除く。) 4. 日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 5. 平成30年3月31日時点で35歳未満の者	返還支援	学部2年生以上 大学院1年生以上	在学中に借受予定の奨学金総額の1／4 (上限100万円)	返還支援	20名	大 学 (学生支援チーム)	三重県戦略企画部ホームページ(リンク)	1月11日 (17時) (応募書類必着) ※郵送の場合は配達証明郵便を使用すること

奨 学 団 体 等	必 要 資 格	支援機構 奨学金 との重複	対 象 学 年 (注意:平成30年4月時点の学年)	金 額	給付・貸与 の別	募 集 人 員 (全国で)	募集要項 の ＜請 求 先＞	申請書類 の ＜提 出 先＞	提出期限
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	大学院生(在学)	月額 5万, 8万, 10万 円	貸与 (無利子)	20名	(財)交通遺児育英会(リンク)	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	10月31日
			大学院予約(学部最終学年)						(1次)8月31日 (2次)1月31日
			学部生	月額 4万, 5万, 6万 円		300名			10月31日
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の 進路に指定 のある奨学 金との重複 は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	津生協病院 ホームページ(リンク)	津生協病院 ホームページ(リンク)	随時
	は新着情報です。								
※ 掲 示 期 限 ： 平成31年3月29日 （それ以前に 内容更新があった場合は、その更新（差替え）時 まで）									